

## 「ヨード造影剤による急性副作用の既往がある患者においてやむを得ず造影 CT 検査を施行した際の急性副作用発生率と前処置の効果」に関する研究

### 1. 研究の対象

ヨード造影剤で副作用が出たことのある方の中で、2010 年 1 月～2024 年 10 月に当院で造影 CT 検査を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

ヨード造影剤で副作用が出たことがある人に対してやむを得ず造影 CT 検査を行った際の副作用予防目的の投薬内容、副作用発生率を調査し、2025 年 12 月までに結果をまとめる。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断名、治療歴、検査歴、アレルギー歴、副作用等の発生状況、使用した造影剤の種類、造影 CT 前の投薬歴、血液生化学検査結果（クレアチニン、BUN、eGFR） 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎市立川崎病院臨床研修医 魚津 匠平（研究責任者）

住所：神奈川県川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代） 内線 56503